5 電気回路図

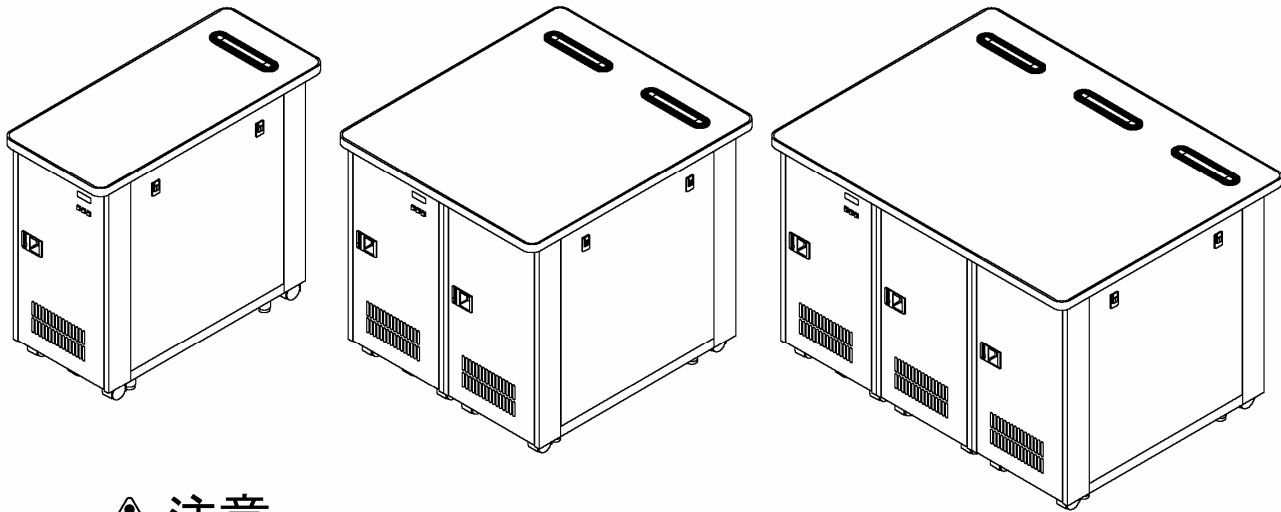
6 仕様

	タイプ	サーバー収納タイプ	周辺機器収納タイプ	ラックマウントタイプ
	型式	NO10S	NO10W	NO10R
	寸法/重量	W350×H700×D800	W350×H700×D800	W350×H700×D800
	重量	36kg	36kg	38kg
	材質	本体:1.2mm鋼板 扉/パネル 0.8mm鋼板 天板:25mm木製メラミン化粧板		
	色	BOX本体:ホワイト(N8.0レザートーン焼付塗装) 天板:ホワイトグレー		
	収納有効寸法	W240×H545×D560	W240×H560×D550	EIA規格 4ユニット
	収納有効重量	天板40kg 棚40kg(内部40kg)	天板40kg 棚20kg(内部40kg)	天板40kg 棚40kg(内部40kg)
温度計/時計	温度計	温度精度 ±1%		
	時計	12時間表示 精度 ±0.5秒/日		
	使用電圧	DC1.5V(単3電池使用)		
電源コンセントタップ	コンセント口	4ヶ口(15A接地2極抜け止め AC125V−15A 合計1,500Wまで)		
	電源ケーブル	3m(15A接地2極プラグ付)		
	サージ最大電圧	12,500V(約80回耐久)※インターバルは10秒以上		
	制限電圧	470V		
	最大瞬時電流	2,000A(8/20μs)		
ファン	定格電圧	DC12V		
	定格電流	170mA(最大風量時)		
	定格消費電力	2W(最大風量時)		
	電源ケーブル	2m AC125V−12A 2極15A接地プラグ付(DC電源より)		
	付属品	キャスターストッパー付2ヶ/無2ヶ(NO10Sは3ヶ) キャスター取付用スパナ1ヶ カギ扉用4ヶ/パネル用4ヶ		

※上記仕様は標準仕様の場合です。オプション取付け、またはカスタマイズした場合は多少異なる場合がございます。
※連結タイプの外形寸法につきましては外形寸法図にてご確認ください。

SDS エスディエス株式会社 本社 〒924-0011 石川県白山市横江町1003番地
電話 0120-74-1003 FAX 03-5820-1004
ホームページ http://www.world-sds.co.jp
e-mail アドレス netcabi@world-sds.co.jp

001-0038-0008-0001

取扱説明書

⚠注意
ご使用になる前に必ずお読みください。
(本書は大切に保管してください。)

■安全にご使用いただくために

本書では、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の警告記号を用いて、重要な部分が一目で解るようにしています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意　この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

3 メンテナンス ⚠注意

■ファンの取り扱い

① ファンはサーモスタッドにて28℃で動作するようになっています。止まっているときも非常に危険ですので、ファンのプロペラには絶対に指などで触らないでください。

② ファンの寿命は、目安として常温常湿で約50，000時間程度ですので定期的に交換を行ってください。

③ 日常ファンが正常に作動しているか、振動や異常音がないかを点検してください。

④ ファンはDC12V(型式:N1V-001F)です。当社もしくは最寄りの販売店より購入してください。

■ファンの交換方法（図22）

① 背面扉を開き、ユニットカバーをはずします。

② ファンのコードを端子台からはずします。コードを傷つけないように結束バンドを切ります。

③ ファンを背面扉からはずします。

④ 新しいファンを取付け、＋－を間違えないように端子台に接続します。

⑤ ユニットカバーを背面扉に取付けます。

⚠警告 ファンのお取り替えのときは必ず電源を切り、配線ミスが無いよう十分ご注意して行ってください。
感電・回転羽根によるけがの原因となります。

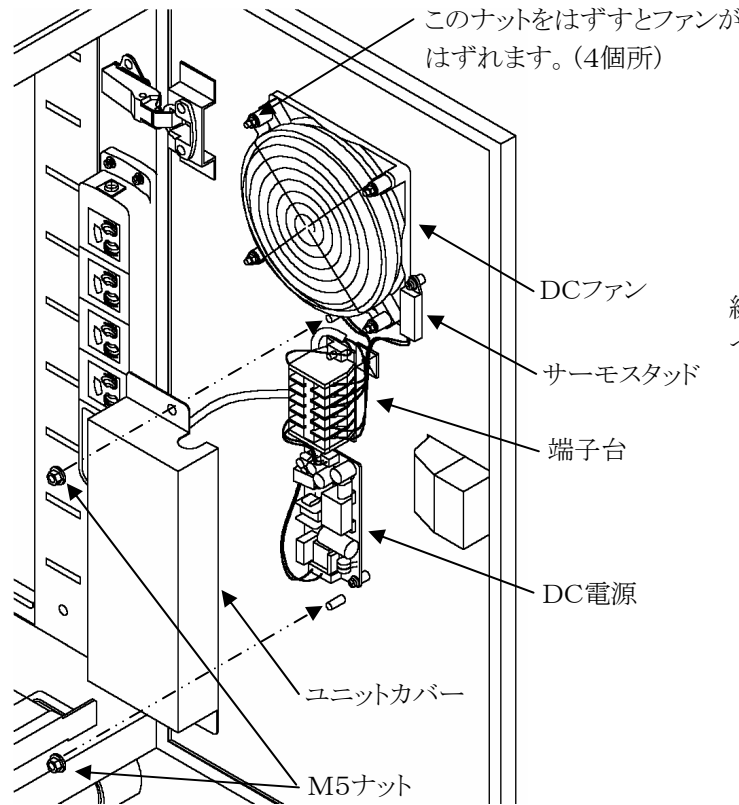



図22 ファンの取付け

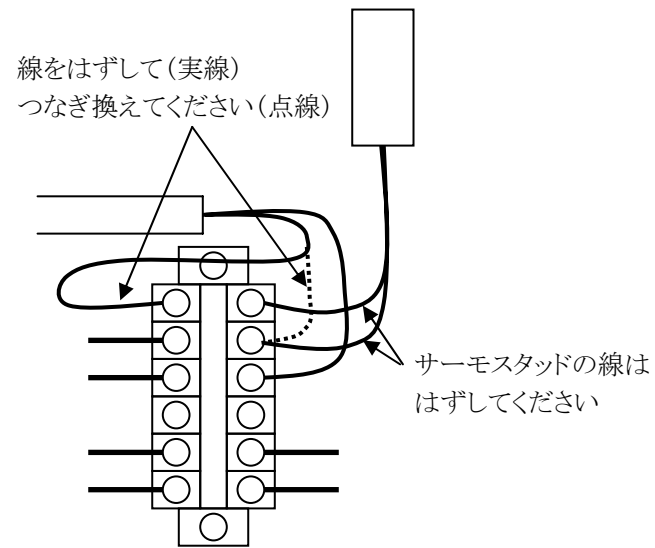



図23 ファンの常時作動設定

■ファンを常時作動させる方法（図23）

端子台よりサーモスタッドをはずし、電源コードをつなぎ換えてください。

⚠警告 作業を行う時は必ず電源を切り、配線ミスが無いよう十分ご注意して行ってください。
感電の原因となります。

■お手入れ

① NetCabi For Officeは防水ではありませんので、直接水等をかけて洗わないようにしてください。

② 塗装面、温度表示部のから拭きは避けてください。きずが付くおそれがあります。

③ 普通のよごれは、きずが付かないよう細かいゴミをはらい、布に水または中性洗剤を含ませて拭いてください。また、油よごれにはアルコールを布に含ませて拭いてください。シンナー等は絶対使用しないでください。

④ 前面扉のフィルターのほこりは、定期的に掃除機等で取ってください。

4 外形寸法図

キャスター（前輪ストッパー付）
アジャスター
ケーブル引込口
底面(N010S)
底面(N010W,N010R)

700（天板）
340（BOX） 340（BOX）
1050（天板）
340（BOX） 340（BOX） 340（BOX）
800（天板）
35 700（本体） 65
544（パネル）
587（パネル）

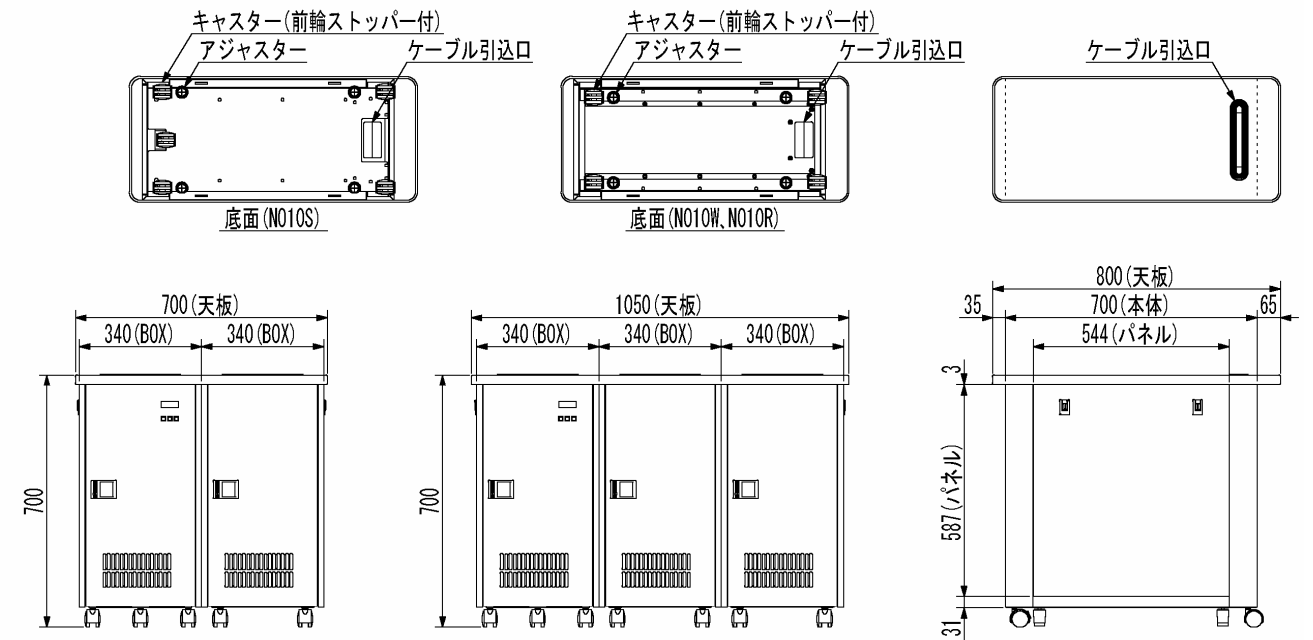
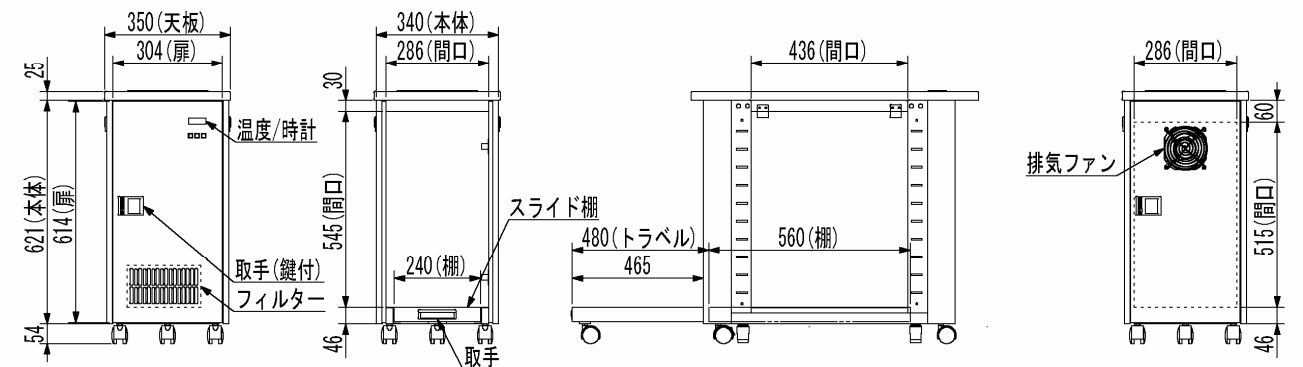
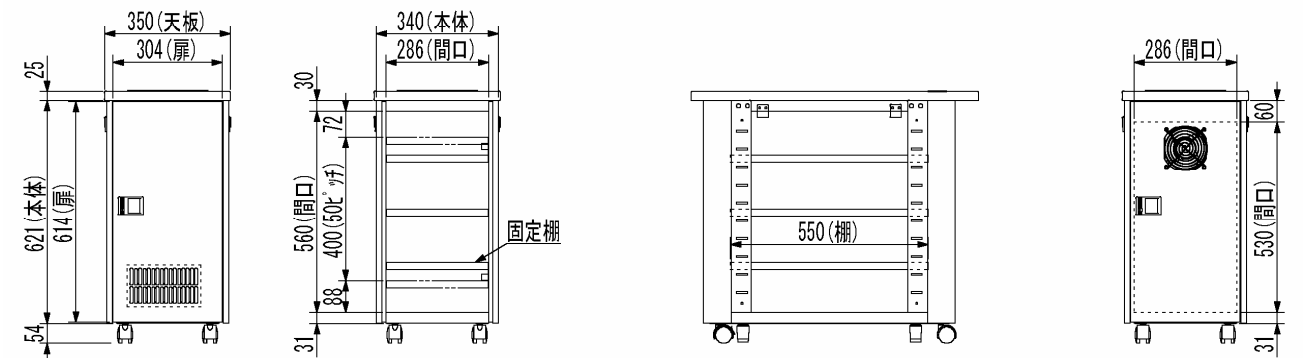
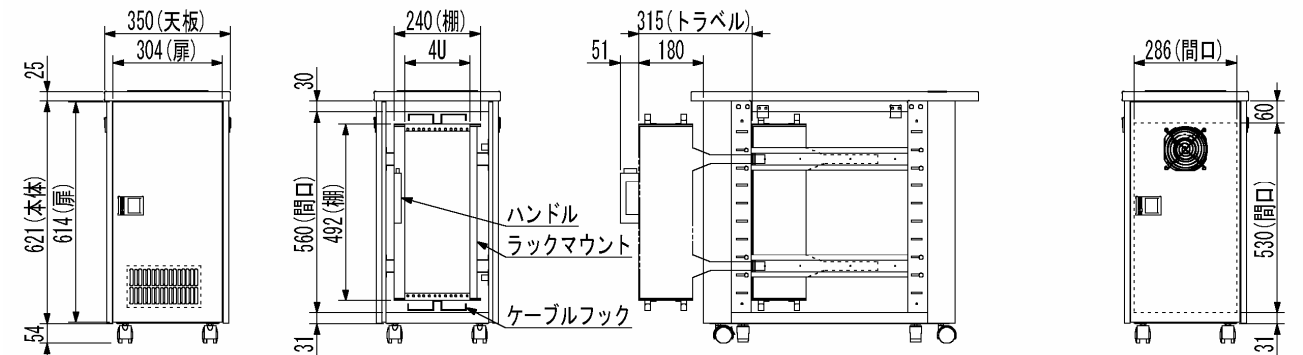
サーバー収納タイプ（N010S）

350（天板） 304（扉） 621（本体） 614（扉）
340（本体） 286（間口） 545（間口）
温度/時計
取手（鍵付）
フィルター
240（棚）
取手
436（間口）
スライド棚
480（トラベル）
465
560（棚）
286（間口）
排気ファン
515（間口）

周辺機器収納タイプ（N010W）

350（天板） 304（扉） 621（本体） 614（扉）
340（本体） 286（間口） 560（間口） 400（50ピッチ）
固定棚
550（棚）
286（間口）
530（間口）

ラックマウントタイプ（N010R）

350（天板） 304（扉） 621（本体） 614（扉）
240（棚） 4U 560（間口） 492（棚）
315（トラベル） 51 180
ハンドル
ラックマウント
ケーブルフック
286（間口）
530（間口）

1 組立方法 ⚠注意

■キャスターの取付け

① ボックスを裏返し、添付のスパナにてキャスターを取付けます。
前側にストッパー付、後ろ側にストッパー無しを取付けてください。
また、サーバー収納タイプ(NO10S)は前側の真中のサーバー棚にストッパー無しを取付けてください。

② アジャスターを取付け、ボックスを表に返します。

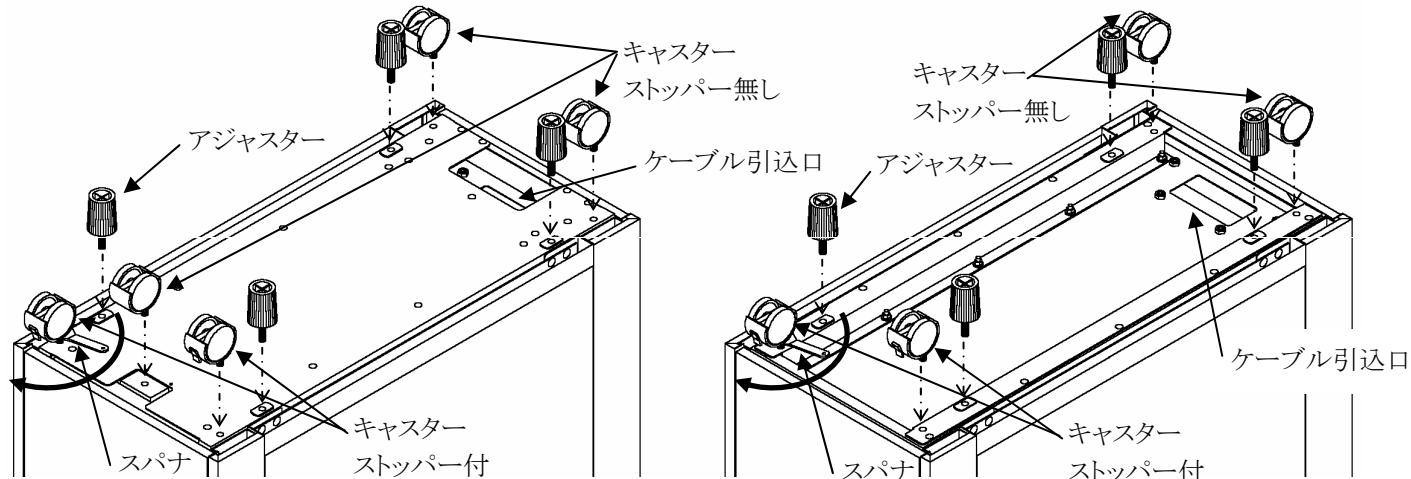



図1 サーバー収納タイプ(NO10S)

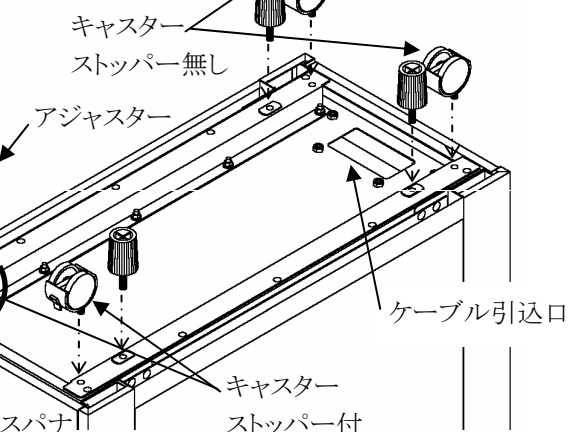
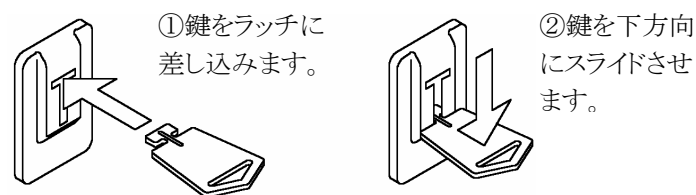
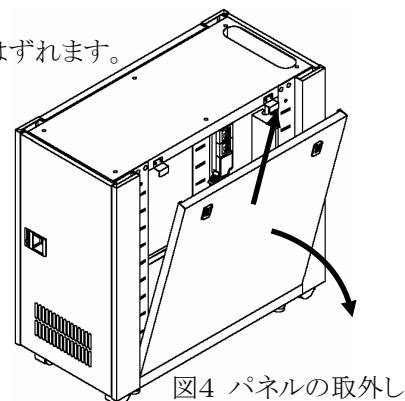



図2 周辺機器収納タイプ(NO10W)
及びラックマウントタイプ(NO10R)

■BOX連結方法及び天板の取付け

① 連結する側面のパネルをはずします。
添付のカギをラッチのカギ穴に挿入し、下方向にスライドさせるとラッチがはずれます。
パネルを少したおし、斜め上方向に抜いてください。
なお、パネルの取付けについては 2 使用方法にあります。

図3 ラッチの解除方法

図4 パネルの取外し

② 連結金具を棚取付け用のスリットがあいている面の上下前後4箇所の穴にM5ネジにて固定します。(図5)

③ 連結するボックスを横にくっつけてM5ネジにて固定します。このとき前面と高さをなるべく合わせてください。

④ 天板を載せてM6ネジにて固定します。(図6)

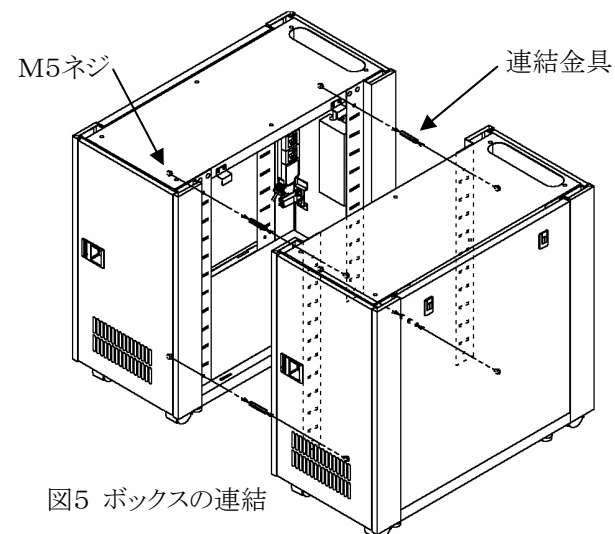



図5 ボックスの連結

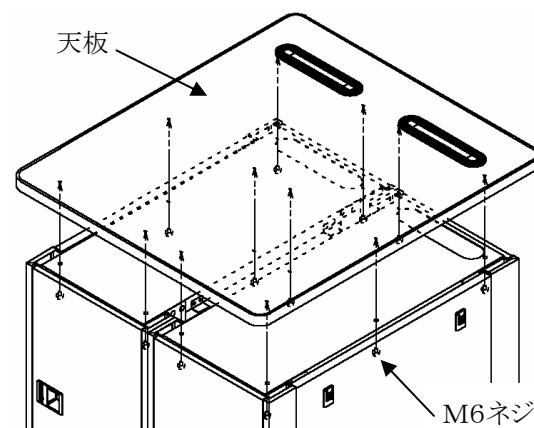



図6 天板の取付け

■固定棚の取付け (周辺機器収納タイプ及び各タイプオプション)

① 棚取付け金具を任意のスリットに段違いにならないように取付けます。

② 棚取付け金具に固定棚の切片を合わせて載せます。

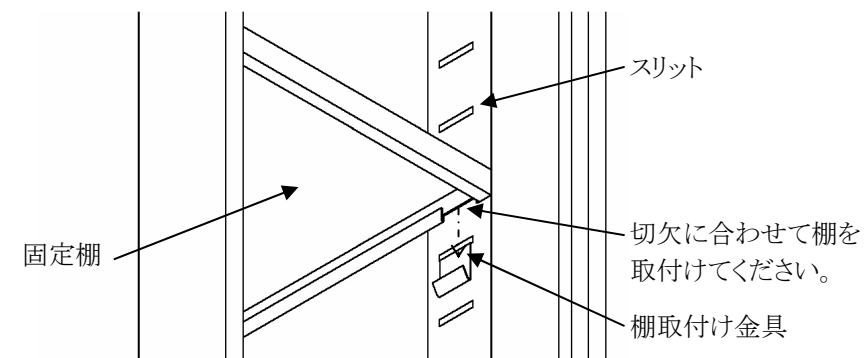



図7 固定棚の取付け

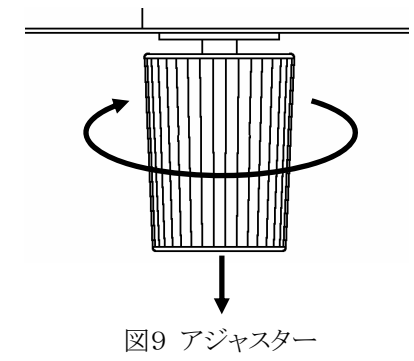
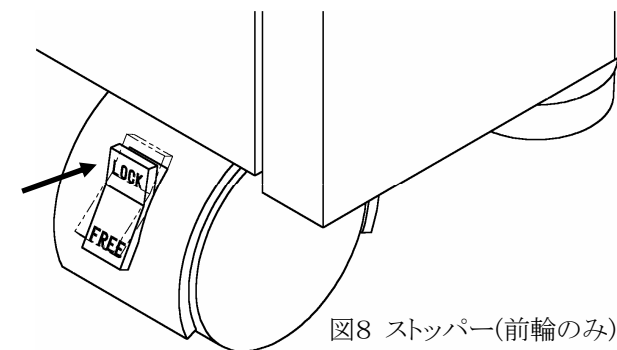
2 使用方法 ⚠注意

■設置方法

設置の際には前輪のストッパーをロックして、アジャスターをすべて地面まで降ろしてください。
またボックスが安定してない場合はアジャスターにて高さ調節してください。

⚠警告 不安定な場所への設置しないでください。
転倒し、けがをするおそれがあります。

図8 ストッパー(前輪のみ)

図9 アジャスター

■扉の開閉 (図10)

① 扉は閉まる直前にバネの作用により自動で閉まり、閉まった状態で保持します。

② 取手をつかみ手前に引けば扉が開きます。

図10 扉の開閉

①カギを挿入します。 ②左方向に回すと施錠できます。

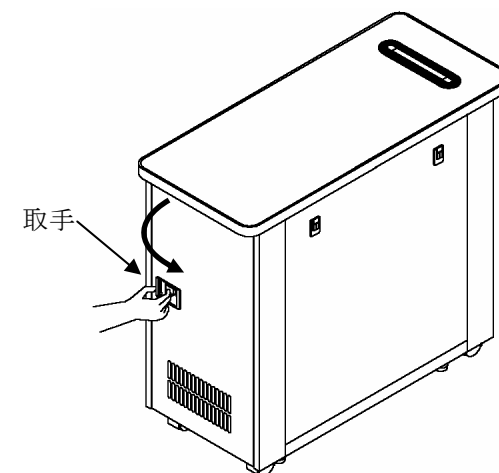
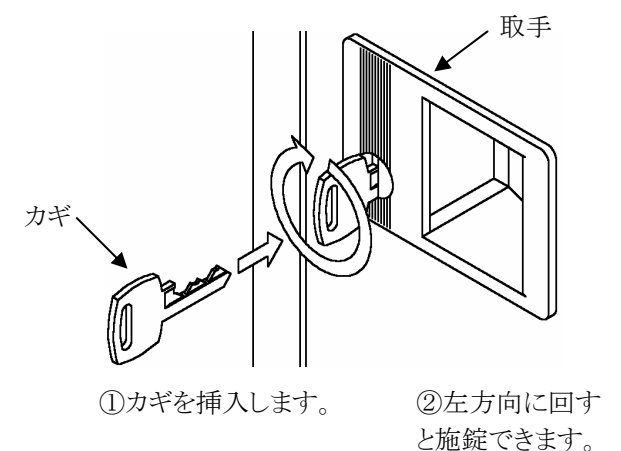



図11 扉の施錠

■扉の施錠方法 (図11)

① 添付のカギを取手のカギ穴に挿入します。

② 左方向(時計回り)にカギを回すと施錠します。右方向(反時計回り)に回すと解錠します。

■側面パネルの取付け方法（取外し方法は1組立方法にあります。）

① パネルのツバをボックス側面のスリットに斜め上より差し込みます。(図12)

② パネルを押し込むとラッチがかかります。(図7)

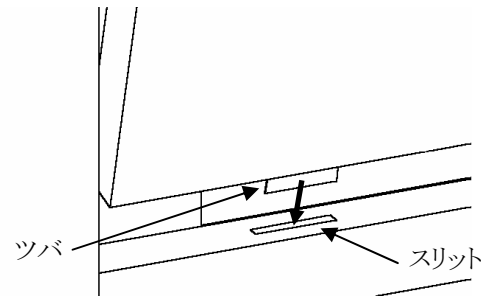



図12 パネルの取付け(1)

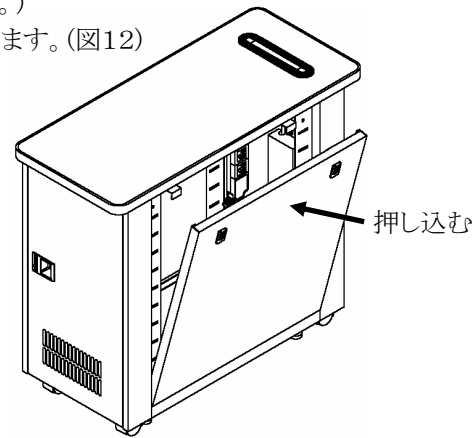



図13 パネルの取付け(2)

■スライド棚の使用方法（サーバー収納タイプ）

① スライド棚の取手をつかみ手前に引き出してください。(図14)

② サーバーを載せましたら取手をつかみスライド棚をロックがかかるまで押し込んでください。(図15)

⚠警告 スライド棚を押し込む際には絶対に手を棚の下や横に置かないでください。
手をはさみ、けがをするおそれがあります。

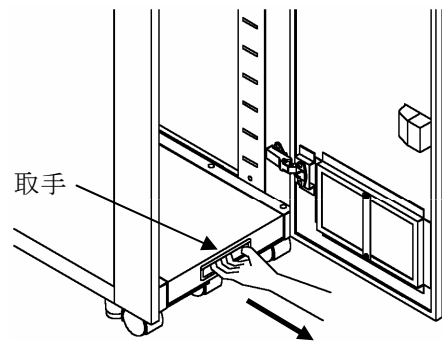
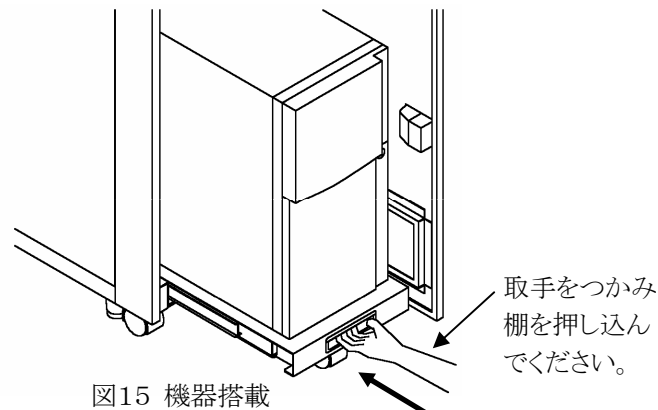



図14 サーバー棚の引き出し　図15 機器搭載

■19インチ機器取付け棚の使用方法（ラックマウントタイプ）

① 19インチ機器取付け棚左側の取手をつかみ、上部のボタンを押しながら手前に引き出してください。(図16)

② ケーブルを後ろ側に出すときは、上下のケーブルサポートを使用してください。

③ 機器を取付けましたら取手をつかみ、19インチ機器取付け棚をロックがかかるまで押し込んでください。(図17)

⚠警告 19インチ機器取付け棚をスライドさせる際には取手を使用して行ってください。
手をはさみ、けがをするおそれがあります。

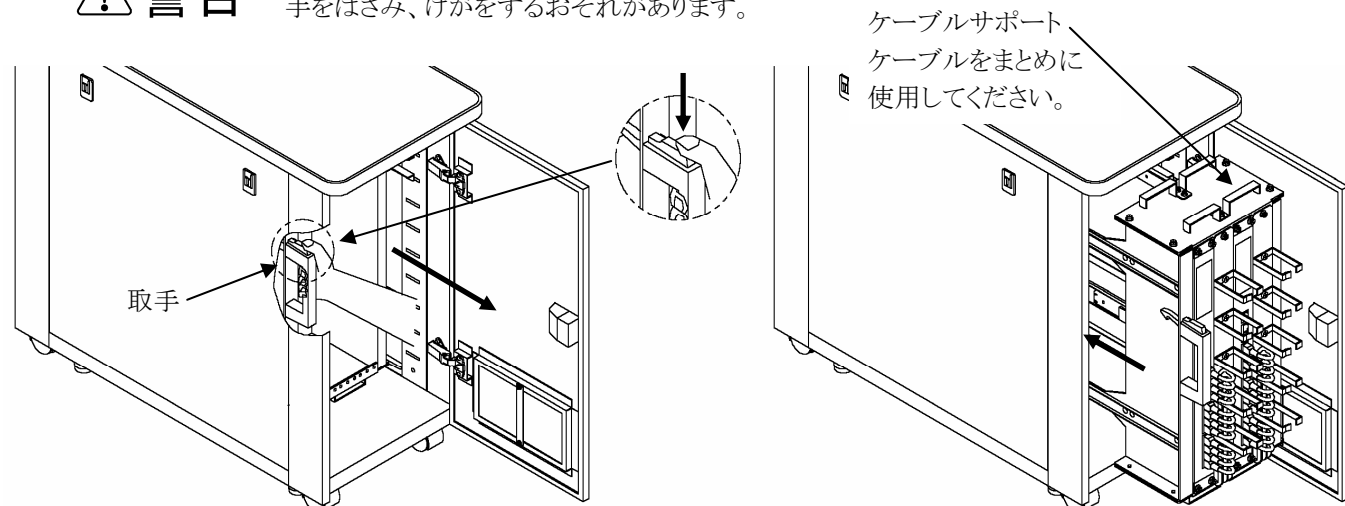
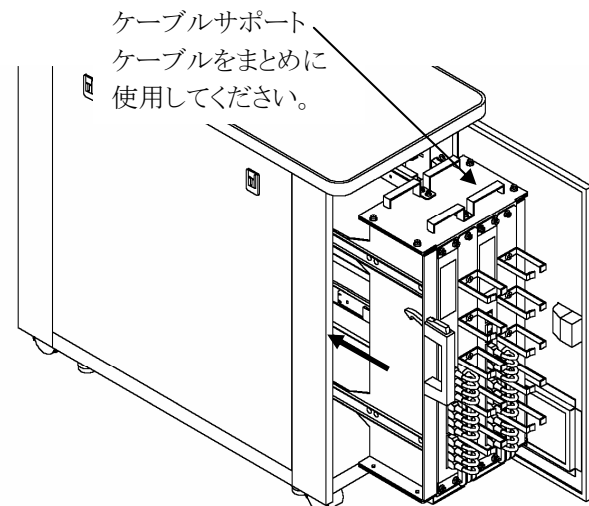



図16 19インチ機器取付け棚の引き出し　図17 19インチ機器搭載例

■温度計/時計の使用方法（サーバー収納タイプ）

① 温度計/時計の電池固定金具をはずし、単3乾電池を取付け、乾電池固定金具を取付けてください。(図18)
乾電池を取付ける時は、+ −をよく確かめて行ってください。

② 温度計/時計は赤スイッチで切り替えます。スイッチが上がった状態で温度計、下がった状態で時計になります。

③ 時計の時間設定（図19）
温度表示になっている場合は、赤スイッチを押して時計表示にしてください。
黄スイッチを2秒押しつづけるとコロンの点滅が止まり、時間設定状態になります。
黄スイッチで時、緑スイッチで分を設定します。
0秒で赤スイッチを押し、温度表示に切り替えると時計が作動します。

④ 液晶が薄くなってきましたら乾電池の交換時期です。市販の単3乾電池と交換してください。(同項目①参照)

注意:ファンはサーモスタッドにより制御されているため、表示が28℃に達しなくても動作したりすることがあります。

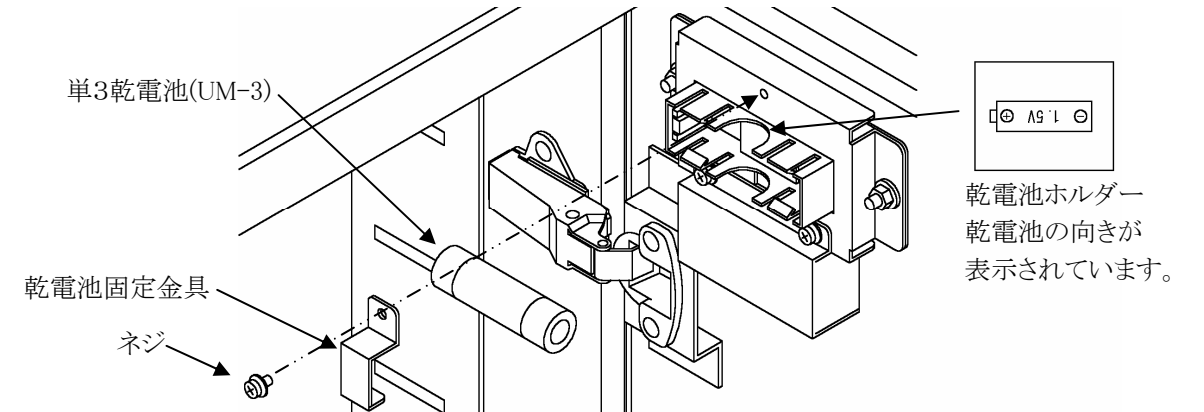



図18 乾電池の取付け

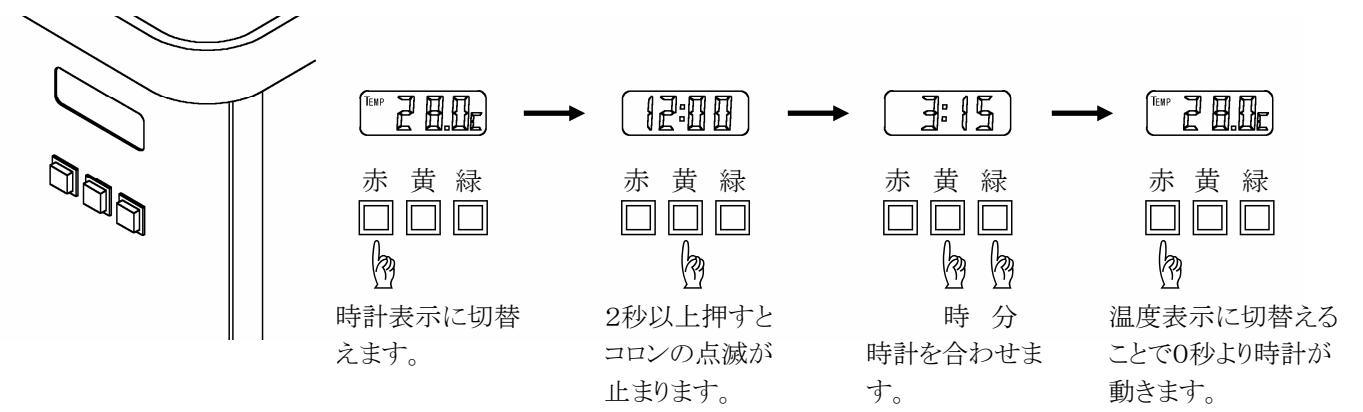



図19 時計の時間設定方法

■ケーブルの挿入

① 天板からのケーブルの挿入は、ケーブル引込口左右のキャップをはずし、その穴からケーブルを通し中央に寄せて、キャップを元に戻してください。(図20)

② 底からはケーブルクランプのネジをゆるめ、後ろ側のクランプをスライドさせてケーブルを通してください。(図21)
ケーブルクランプでケーブルをはさみ、ネジをしめてください。

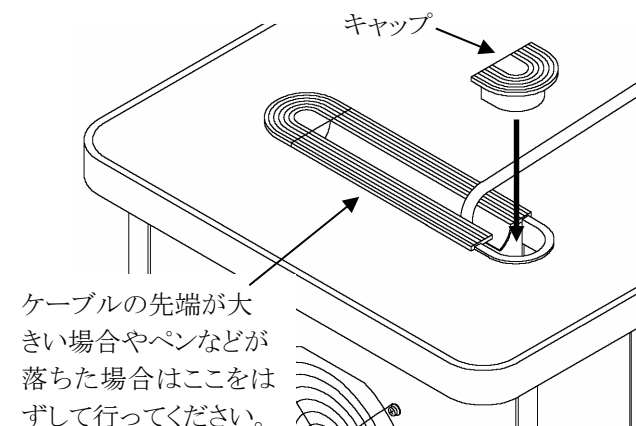



図20 天板のケーブル挿入　図21 底面ケーブルクランプ